攪亂者 並に 分裂主義者を 排撃する

我が支部聯合會(五支部)の態度を聲明し西支部聯合會栗本支部等に答へる。

決　議

一、吾等は西支部聯合會、栗本支部其の他西尾、金正等の取りたる行動は明らかに、總同盟大阪聯合會並に大阪金屬勞働組合を攪亂し吾等の力を分散せしめる分裂運動にして非階級的行動の排撃を期す

二、如何なる形式を取らうとも粉爭を惹起して鬪爭の力を分散せしめ、支配階級をして喜ばすが如き行動には絶對に反對す

三、飽迄分裂的、攪亂的を排し光輝ある大阪聯合會を死守す

四、吾等は大阪聯合會現幹部(大矢、山内君)は變更の要なし

右決議す

大阪金屬勞働組合
東南支部聯合會
浪華南支部
阪馬淵支部
稻荷支部
元栗本支部津守班改阪南第二支部

一、**西支部聯合會の脫退理由の冒頭には、**去ル七月二十日決議「吾等ハ大阪聯合會ガ共産黨的左翼戰術ノ心酔者ノ一掃シ、月曜會ヲ解散セシメ、大阪金屬勞働組合ヲ織心支部聯合會ヲ整理シ、以テ明確ニ現實主義ヲ實行スルニ至ルマデ大阪聯合會及大阪金屬勞働組合ヨリ退キ、以テ卽時總同盟本部直屬ノ支部ナルコト決議ス」と更に我等は分裂に導くものにして靜かに後退するの外なしとして大阪聯合會並に金屬勞働組合一切の役員も辭任することの美しい理由であるけれども彼等の行動を見よ。現實は彼等の盧當を證明するではないか

二、**七月二十日、ストライキ**其の他の交涉にも一度も行つた事のない長田、西尾が先頭に栗本支部に自動車でかけ附け左に揭げる「ウソ」の理由を並べ立て脫退を勸誘する事實は階級的良心あるものゝ行動として是認することが出來ない。此れ明かなる我等の城壁を分裂しめんとする陰險の裏切者であり、分裂主義者であらずして何であらう。

三、**前田、八谷のブラトン爭議**に對し取りたる行動に關し吾が支部聯合會は左の質問したるを誤りかの如く傳へられて居るを遺憾とするものである。吾等は此の事に關し眞相を明かにし八谷、前田の行爲を大衆諸兄の階級的良心に訴へる。

昨年十一月初旬プラトン(尾瀨支部)に起りたる爭議はシャープ部の閉鎖に伴ひ熟練工が人夫同樣の仕事にまわされる事を心善しとしない事に起因しストライキとなつた。其の間シャープ部の十八名と他の職工との連絡は完全でなかつた事は支部幹部の手落とするも一度爭議に入りたる上資本家にお詫びしていけない事は言ふまでもないそれで他部と連絡を取り四十餘名まで引きあげるに至り中山に交涉にあたらした。中山社長と右三名は大阪より店部までの汽車中で左の條件が成立した。

一、シャープ部從業員にして今回退職せんとする者に對し會社は三圓を支給する

一、退職者は入場後五日以内に轉業を申出ること

一、會社は退職者に勤續慰安金を支給す(三年未滿日給十日分以上二十日分、五年以上は外に二十日以上三十日分を)

二、**甲藏手當**(二日間)

三、**菓子代**として少年女工に金一圓成年工に一圓五十錢支給する事

四、**候補者を爭議團**に歸り詰りたるに、市議戰並に陸下大典行幸前なるを以て全員一致承認し其の旨工場長に返事する事になり、從業員代表と共に返事に行き明日から就業する事となつた。

五、**分裂主義者共が云ふ**

の指導方針である現實主義を無視し、大阪聯合會はここが共產黨的か、あまりにも馬鹿々々しいので答へる事もほゝらしい。今日我が國に於ける無產階級の陣容を見よ、我等より左に在る者、日勞系大衆無產大衆——政治的得同盟、共產黨外廓等の多くのへだゝりのある事を高調の者ですら笑つて、西尾君がいくら共產主義だと言ふて廻つても今度は社會は信じないと云つて居る。大阪聯合會は個人聯合會ではない。一人の意見、討論の端が直に大阪聯合會の指導方針で決して無いのである。